

2024 年度 ニチキッズ佐賀医大通り保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 27 日（月）～2 月 21 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月25日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念に基づき、子ども一人ひとりに寄り添った保育を行った 子どもたちが「おもいっきりあそび」様々なことに気付き、考え、表現し 「おもいっきりまなぶ」ことができるような保育を心がけた
子どもの発達援助	子どもの発達・興味関心を捉え、計画を立案し保育を行っているが、計画 に捉われず、その時々の子どもの想いを大切に柔軟な保育を行い、振り返 り次へとつなげ、子どもの発達・実状に適した保育をしていた
保護者に対する支援	登降園時の会話や連絡帳でのやり取りを活用し、子どもの様子については 日々情報共有を行った。また、保護者の気持ちに寄り添うことを心がけ、 子育てにおける様々な選択を行えるようにしている。様々な行事を通して 保護者様と職員の交流もでき、子どもたちの成長を共に喜ぶことができた
保育を支える組織的基盤	外部・内部研修を通して自園に必要な情報・知識の習得ができるようにし た。研修で得た知識や技術を保育に活かし、保育の振り返りを大切にしま ながらさらなる保育の質向上を目指したい

総評
保育理念や目標に基づき、子どもの発達を捉え保育計画を作成し、一人ひとりの成長や気持ちに寄り添 い、発達に適した保育を実践してきた。また、子どもの体調管理については、保護者様と体調について細 かに共有し対応する事により感染症など流行することがなく過ごせた 今年度は、食育活動にも力を入れ、子どもたちが様々な活動に興味を持ち、「やってみよう」「できた！！ 美味しいね」と言うことを感じ、食への興味関心が深まった様子が見られた 次年度も、この年齢ならではの気づきや発見ができるような経験を取り入れ、子どもたちが「保育園たの しい！大好き！」と感じ、安心・安全に過ごしていける様に活動していきたい